

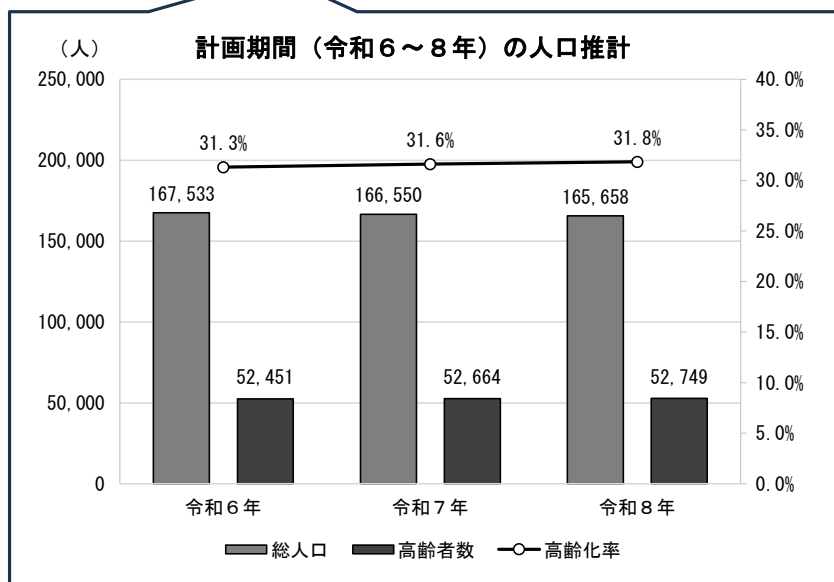
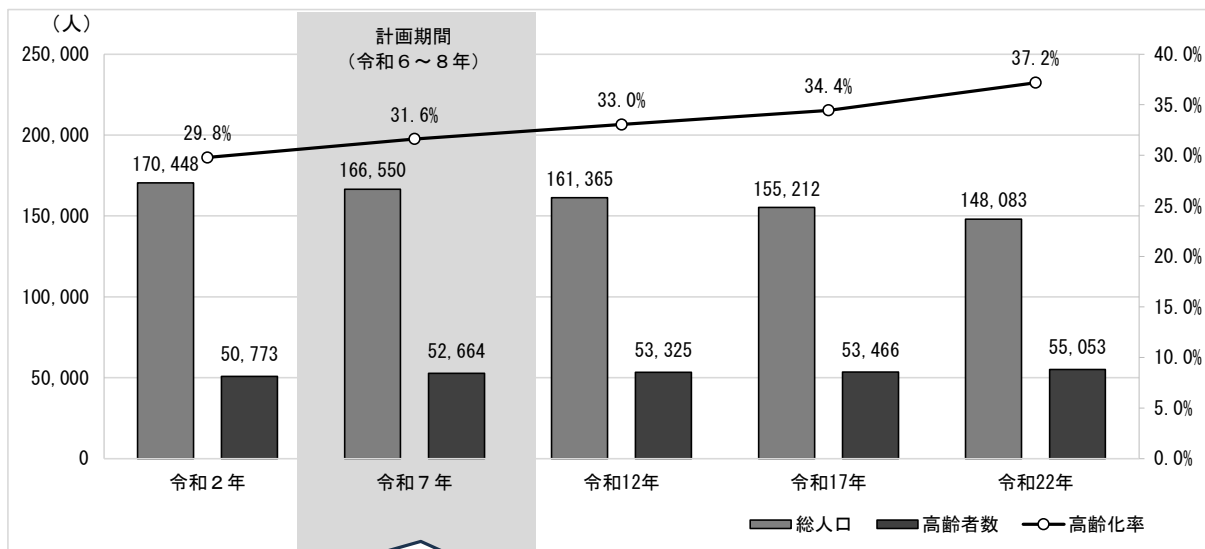
計画期間（令和６年～令和８年）の人口推計

計画期間（令和６年～令和８年）の人口推計は、「第２期 苫小牧市人口ビジョン及び総合戦略」（令和５年４月改訂版）の５年ごとの推計値を基本に、住民基本台帳を基にしたコーホート変化率法による１年ごとの人口推計の推移を加味して以下の通り算出しました。

総人口は、長期的に減少が続くとみられます。その一方で高齢者数の増加は続き、高齢化率の上昇も続くとみられます。

計画期間（令和６年～令和８年）の推計値は、最終年の令和８年には高齢者数が 52,749 人、高齢化率は 31.8%を想定します。

「第２期 苫小牧市人口ビジョン及び総合戦略」（令和５年４月改訂版）における長期推計



## 協議事項（１）第９期介護保険事業計画の基本方針について

計画期間（令和６年～令和８年）の高齢者数を「65～74歳」、「75～84歳」、「85歳以上」の３区分で見ると、「65～74歳」（前期高齢者）は、団塊の世代が後期高齢者（75歳以上）に移ったことから減少傾向が続くとみられます。

また、「75～84歳」は、団塊の世代とその前後の人口が多い年齢層が含まれるため、当面は増加が続くとみられます。

さらに、「85歳以上」も同様に、当面は増加が続くとみられます。

